

広報

まほく

9

2023
令和5年
No.215

September



デイキャンプ

広報きほく9月号

今月の表紙 Front cover

CONTENTS

- 02 目次 / 今月の表紙 / 水産コラム
- 03 夏のイベント
- 04 令和5年6月定例会
- 11 新型コロナワクチン接種のおしらせ / 尾鷲警察署改修に伴う移転のおしらせ
- 12 「救急シミュレーション・講演会」開催 / 第16回紀北町権兵衛の故郷走ろう大会 白石湖ステージ開催 / 高齢者向け「eスポーツ」体験会開催
- 13 「町民体力テスト」開催 / 岸谷香コンサートチケット発売中
- 14 災害への備えについて
- 16 令和5年住宅・土地統計調査ご協力のおしらせ / 「あおさぎ教室」のおしらせ
- 17 Kihoku Playback
- 19 暮らしの情報
- 22 けんこうの広場
- 24 図書室だより
- 25 戸籍の窓
- 26 にじいろスマイル



デイキャンプ

東小学校5・6年生の児童がデイキャンプを行い、防災学習の一環でカレー作りと飯ごう炊さんに取り組んだあと、キャンプファイヤーを楽しみました。

水産コラム Fisheries column

vol.39

マダコ



今回の水産コラムは「マダコ」です。食用のタコの中でも、身がしまつてうま味が強いため高級とされています。また、近年は水揚げが減っており、貴重になっています。

タコは吸盤で雄雌を見分けられます。吸盤の大きさがバラバラなのが雄で、大きさがそろっているものが雌だそうです。雄は身が硬く歯ごたえが良く、雌はやわらかく食べやすいとされます。

旬の時期は地域によって異なり、関西方面では夏が旬とされます。刺し身、天ぷら、から揚げ、たこ焼きなど、さまざまな食べ方で親しまれています。

7/22

2023 きほく 燈籠祭

35回目となる燈籠祭が4年ぶりに通常開催されました。



7/29

2023 きほく 夏祭り KODŌ

子どもから大人まで楽しく過ごせる時間をテーマに、ステージイベントをメインに行われました。



令和5年6月

議会定例会一般質問

《 令和5年6月定例会 》

6月定例会は、6月6日から16日までの11日間の会期で開催されました。

今回の定例会では、条例改正や令和5年度補正予算などの町長提出議案5件、報告1件を審議しました。

6月6日の開会日には、議案の提案説明および内容説明のあと、各議案に対する質疑を行い、各常任委員会に付託しました。

13日、14日は、7名の議員が一般質問を行いました。

最終日の16日には、各常任委員長から付託された議案の審査経過と結果の報告、質疑、討論が行われ、議案5件を可決しました。

また、議員から追加議案として提出された議会改革調査検討特別委員会設置に関する決議を可決して閉会しました。

奥村仁議員

水銀灯の生産終了にともなう町管理の街灯施策について

問

一般照明の高圧水銀灯は、製造、輸出入が2021年から禁止となりました。このことを踏まえて質問します。

①町道などにある街灯について、過去の一般質問で点灯の確認方法や通番表示を求めましたが、その後の状況をお聞きます。
②町管理の街灯のLED化率は22.6%です。残りの街灯のLEDへの切り替えに係る予算の確保と計画についてお聞きます。
③空き家の増加などにより町の明かりは減っていきます。防災や防犯の観点からも今後はソーラー充電式のLED街灯の設置などが必要ではないかと考えますがいかがですか。

答

町長 ①照明灯が切れた場合は、町、県、区、どの管理か確認し、それぞれ

で対応をしています。通番表示は現在行っていないですが、分かりやすい表示を検討したいと思っています。

②補助事業は防犯灯のような照明灯は対象外のため、現在は修理が必要なものから随時交換しています。町の整備方針としては、施設の照明のLED化を進めているところです。

③本町では合併以来、自治会に補助金を出して防犯灯などの整備をしていただいています。

産業振興施策

問

①魚市場の存続について、魚市場の閉鎖や統合は漁民の暮らす地域全体の活性化に影響が出るものと思います。市場を支えている漁村の活性化を支援すべきだと考えますが、町の漁業振興施策についてお聞きます。

②町有林の間伐材は、高く売れる間伐材以外は山林に残されていると聞きます。市場に売れないものを漁業や農業に使っていただいたり、林地自体を有効利用し、町内の産業への支援などにつなげることも可能ではな

答

町長 ①現在市場の閉鎖などのお話は聞いていません。漁業の振興は町にとつてたいへん大きく、できる限りご支援をさせていただきたいと思っています。

②平成29年度からは利用間伐を実施し、間伐材の有効利用に努めているところですが、今後とも検討していきたいと思っています。



学校の適正規模適正配置

問

①今の極少人数教育は集団行動ができないなど、子どもたちの将来にとってマイナスになるのではないかと考えますが、本町の学校の適正規模適正配置などについてお聞きします。

②廃校後に施設の利用を議論するのではなく、地域住民が利用方法を出し合い各課が一緒になって進めていくことが地域全体で子どもたちを育てていくことになるのではないかと思えますが、教育長、町長の考えをお聞きます。

答

教育長

①各学校で少人数のメリットを生かした学びが活発に行われていますが、適正規模の維持が困難になった場合も質の高い教育が維持されるよう検討を行っています。

②閉校までは落ち着いて学べる環境を維持させていただき、全て終わった段階で公の場で在り方のお話をしてもらうのはありではないかと考えています。

町長 基本的には児童、生徒、地域に軸足を置きながらしっかりと考えた上での統廃合になるのではないかと思っています。



問

防災対策

①現在工事中の県道矢口浦上里線は、避難路の復旧として幅約3mの設計ですが、県用地から神社の境内までは町有地です。この機会に町有地部分も整備が必要であると考えますが、町長の考えをお聞きます。

②無堤防地区の津波対策について、生熊地区の堤防工事の計画を再考し、集落の前面の数10mだけでも実施が可能ではないか

と考えますがいかがですか。

③国土交通省が現場実証を行っている予算規模の小さい行政でも取り入れやすい排水機場の設置について、どのような情報をお持ちですか。

また、放置した場合民地を壊していく可能性が高くなる河川改修要望箇所や以前から聞いている東井ノ島地区の排水の不安への対応についてお聞きします。

④町道端などの雑木雑草の管理について、大白公園へのアクセス道などは民家がほとんどなく地域の限られた住民の方が草刈りなどを行っています。木の伐採は難しく業者への委託が必要だと考えますがいかがですか。

⑤災害発生時の町のドローン活用についてお聞きます。

答

町長

①再度現場に行って地元の方々要望を聞かせていただきたいと思えます。

②アオサノリ業者の方の漁場が狭くなることや財政面を考えるとたいへん厳しいと思います。

③実証事業については、農地用の排水機場などの更新のときに、そういう有利なものがあれば活用したいと思えます。

河川改修などの要望については、予算や現地の状況を見て実施していきたいと思えます。東井ノ島地区の排水については、隣接している片上の道路を接合しながら埋め立てをしたと聞いています。

④以前スポーツ団体からも要望をいただき町で対応しました。今後も伐採が必要な部分が出てきた場合は対応していきたいと思えます。

⑤現在ドローンによる災害調査は行っていないませんが、人が目視できない部分についてドローンはたいへん有効だと思えますので検討していきたいと思えます。



岡村哲雄 議員

RDF施設の現状と稼働可能年数について

問

①本町では、現在RDF施設が2基稼働していますが、人口減少に伴い、ごみ量も減少していると思えますので、1基に集約することはできませんか。

②1日1人当たりの家庭系ごみの排出量と県下の状況および要因については、事業系ごみの県下の状況と要因をお聞きます。また、家庭系ごみおよび事業系ごみの処理に対する負担が他市町と比べるとたいへん少ない負担となっているが、見直す考えはありませんか。

③現在の両RDF施設の稼働率とメンテナンス費用について、また、二つの施設の寿命と製造したRDFの引き取り先の今後の見込みをお聞きます。

答

町長

①処理能力だけで考えると1基でも処理できますが、過去に検討した際

に、集約した時の負荷や運転時間、職員の関係など、たいへん厳しいという議論もありました。令和10年に5市町での新施設完成を目指しており、それまでは、現状のままいきたいと考えています。

②令和3年度ごみ排出量の三重県平均は1人当たり1日938gに対し、本町では1,244gで、三重県下でいちばん多い量となっています。熱量確保のため、プラスチック系ごみを可燃ごみとして受け入れていることなどが要因と考えています。事業系ごみは三重県下で2番目に多い状況で、要因としては、介護保険施設や病院、交流人口が多いことや水産加工などの水分を含んだものも多いためと考

えています。また、ごみ処理に係る負担の見直しは現時点ではありませんが、広域ごみ処理施設となれば、料金を一定の基準にしなければいけないのではないかと考えています。

③二つの施設の稼働率は約50%です。施設の寿命については、突発的な事故や大規模改修がないことを前提にし、点検や修繕を続けていけば、海山リサイクル

ルセンターで15年ぐらい、紀伊長島リサイクルセンターで10年ぐらいだと聞いています。

環境管理課長 メンテナンス費用は両施設で年間1億円程度かかっています。

ごみの減量化の取り組みについて

①ごみ減量化の取り組みに対する町長の意識込みをお聞きます。また、県下

トップのごみを排出している本町においてはごみ減量の余地が十分あると思います。生ごみやプラスチックごみを減らせば、

大きな減量化につながると思いますが、プラスチックごみの分別や再生に関して検討したことがあるかお伺いします。

②今後のごみ減量化への具体的なステップとして、住民に対する家庭系ごみの減量化の取り組みについてお聞きます。

③「核ごみ」拒否条例については、全国で多くの条例が制定されていますが、本町での条例制定の考えをお伺いします。

町長 ①ごみ減量化は必ずやっつけていかなければいけないと思いますし、広報きほく6月号にごみ減量大作戦というチラシも入れました。

環境管理課長 現在、尾鷲市に

において軟質プラスチックの分別収集を行っており、本町でもそれを参考に検討していきたいと思っています。

②本年度から生ごみ処理機のレンタルや種類もいろいろ提示し、良さをわかってもらおう取り組みをしています。

町長 ②本年度から生ごみ処理機のレンタルや種類もいろいろ提示し、良さをわかってもらおう取り組みをしています。

環境管理課長 各学校にコンポストを設置し、生徒自らごみ減量に努める活動も、本年度から開始する予定です。

核ごみ（高レベル放射性廃棄物）搬入拒否について

①核ごみ最終処分場について、国が積極的に自治体に働きかける形に方針転換すると岸田首相が宣言しましたが、ごみ最終処分場に対して町長の考えと、処分場の打診、津市で開催される説明会への参加の考えをお聞きます。

②「核ごみ」拒否条例については、全国で多くの条例が制定されていますが、本町での条例制定の考えをお伺いします。

町長 ①核ごみの問題は、解決しなければならぬ問題だとは思っています。高レベル放射性廃棄物の処分場については、紀北町で受け入れる気はありませんし、打診もありません。また、説明会については、情報収集はたいせつですので職員を参加させます。

②条例制定については現時点では考えていません。

宮地忍 議員

今後の紀北町における公共交通の在り方について

今後の紀北町における公共交通の在り方について

①町長は紀北町公共交通会議の中で、町の公共交通は大きな転換期を迎えている、道筋を間違えたいへんなことになると話されていますが、今後の道筋とはどのような形をとっていくべきだと考えていますか。

②民業との共生について、「えがお」の運行により町内の福祉タクシー業者の営業にかなりの影響が出ていると思われま

③いこかバスは、海野線と便ノ山線の公共交通空白地域を週2日運行しており、三重交通への委託料は年間約470万円と聞いていますが、実際の利用状況はかかなり少ないと思います。「えがお」のいろいろな利用方法を

を続けていけば、海山リサイクル



検討するなど、予約があった時のみ運行するデマンド型のほうが効率的ではないかと思いがいかがですか。

④三重交通撤退後を考え、鳥勝線、河合線を「えがお」方式もしくはは10人乗り程度の車両で、町が主体となって町内の福祉タクシー業者が運行すれば、町のいちばん大きな産業になると思われますがいかがですか。

答

町長 ①三重交通の地域幹線交通が15人を下回ると国や県の補助金が出なくなる状況で、鳥勝線のほか尾鷲長島線も15人を下回るような状況となってきたため、公共交通会議でそういう発言をさせていたできました。

②「えがお」は、運転手については、不足分を福祉タクシーの皆さまに委託させていただいています。影響についてはこちらでカバーできるのではないかという思いでお力をお借りしてまいります。

③いこかバスの乗降が少ない状況で、今後存続も含めて検討すべきであり、ほかの市町でもAIを活用したデマンド型のバスを実施していますので、勉強を

しながら公共交通全体を考えてやっていかなければならない時期に来ていると思っています。

④地域間生活路線については、学生や病院に通院される方も利用されており、そこをどうするかという課題などもあります。現時点においては、三重交通ということでご理解いただきたいと思います。

三浦地区が管理する「始神さくら広場」の活用について

問

始神さくら広場と潮見寮跡地について、要望書が三浦自治会から提出されていると思いますが、この広場の活用について質問します。

①大規模災害に対応した災害廃棄物の一時仮置き場に指定することについて、県の災害廃棄物処理計画では、南海トラフ地震が発生した場合、一般廃棄物に概算して通常の20年分の津波堆積物などの災害廃棄物が発生すると試算されており、県内の各自治体で具体的な処理計画を定めています。紀北町ではどのような処理計画が作成されて

いるかお聞きします。

②現在三浦地区では、始神さくら広場と潮見寮跡地について、年に2回、草刈りの実施と、月1回の見回りなどを行っています。今後これらを少し前進させ、始神さくら広場を世代を超えた誰もが楽しめる緩やかな運動公園としていくこと、また、熊野古道始神峠道入り口であり、年間を通じて来訪者も大勢いることから、環境に配慮し、ボランテニア精神を育む町内外に誇れる広場づくりを地域を巻き込み行うべきだと思いますがいかがですか。

答

町長 ①南海トラフ地震など大規模災害には大量の災害廃棄物が発生するため、仮置き場を事前に指定しておくことは大事なことだと思いますので、どのような手順が必要かなど県や関係機関とも相談しながら検討させていただきたく思います。また、地域からこのようなご提案をいただいたことはたいへんありがたいことだと認識しています。

②緩やかな運動公園ということ、コートを作るわけではなくても、バドミントンなどをや

たり町民が集まっていただけののんびりとした広場が最適だと思っておりますので、みんなが集まって、時には災害廃棄物を置かせていただくこともできる、そういった形の公園を私自身は目指していきたいと思えます。

脇昭博 議員

紀北町に設置されている監視カメラについて

問

インターネットで、河川の監視カメラ映像の閲覧が可能で、町の危機管理課も、ライブ監視カメラをモニター上で視聴できます。長島消防、海山消防とも津波災害を受けないよう、中心市街地から離れた場所に移動したため、消防職員は訓練されていますが、消防車や救急車の住宅密集地までの到着時間が遅くなってしまうし

た。火災については煙などで早期発見が可能で、消防署が、山の上にかメラを設置することで住宅密集地区の映像を24時間監視でき、火災を早期に発見、消

火に当たれるため有効と考えますが、紀北町において設置の検討を行う考えがあるかをお聞きします。

答

町長 町では、令和2年度に防災行政無線のデジタル工事の一環として、町内の主要3河川に河川監視カメラを設置したところです。町民の皆さまが安全に避難できるよう、水位計の数値だけではなく、カメラを通して実際の河川の流れなどの目視確認を行い、正確で適切な情報を得ることで、避難判断などに活用できることから、今後も災害対策本部で活用していきたいと思っています。その他に、三重県が設置している河川監視カメラが主要河川に4カ所あります。

議員ご指摘の火災における監視カメラについては、消防本部、各消防署などの意見も参考にしたいと思っています。



紀北町木造住宅建築 促進事業について

良質な尾鷲ヒノキの利用促進につながるような要綱の見直しを行う考えがあるかお聞きします。

問

①三重県は平成26年から、国も来年から森林環境税を徴収し、森林の環境整備などの予算を確保するとしていますが、森林保全には、整備だけでなく、森林資源の利用促進、

答

町長 ①この補助金は、木造木質化を進めていきたい思いでつくった補助ですが、ハウスメーカーが魅力的なCMもやっていますので、その影響もあるかと思っています。

国産材を使用した木造住宅の建築や各種建築物の木造・木質化促進が重要です。町は補助申請が減少し、令和4年では、町内補助が1件です。申請件数が減少した原因を把握しているのかをお聞きします。

②町内住宅の補助金単価2万円については、当時のヒノキ製品価格を基に算出し、約25%を補助していきまして、町外住宅の補助金は、要件により、立方単価が1万8千円と1万6千円です。議員が言うように、町外建築は仕上げ部材に補助をしています。これは、町外の方へアピールするための当時の手段と思っています。そういった意味では、町内と町外でも格差があるのは事実です。

②現在の補助要綱では、町内外ともに地域産木材および対象部材の定義や、補助基準単価、補助限度額、補助対象住宅となる基準が書かれています。補助単価の町内建築の材積1㎡当たりの補助単価2万円の理由や考え

③立方メートル当たりの単価も変わり、当初の25%補助を考えると要綱の見直しの時期にも来ているかと思っています。どうやってPRしていけばこの補助金を活用していただけるかと、見直しも含めて検討していきたいと思っています。

③近年利用者が減少し、補助要綱の見直しが必要かと思

③近年利用者が減少し、補助要綱の見直しが必要かと思

近澤チツル 議員

マイナンバーカードと自治体デジタル化について

問

①マイナンバーカードの健康保険証利用などさまざまな問題が発生しています

が、どのような認識を持っているのか、町長の現状に対する認識をお伺いします。

②町長が国の方針にそのまま従うのでは、戦前の国の出先機関であった地方自治体の長と同じであるのではないか。町長の責任と責務も問いたいと思います。

③紀北町でも、総点検をすべきだと思いがどうでしょうか。

④改めて紀北町としてデジタル田園都市国家構想についてどのように認識されているのか、お伺いします。

⑤この構想を進めるに当たって、町長の覚悟をお伺いします。

答

町長 ①国・県からの情報連携を密に行い、マイナンバー制度への信頼を損な

わないためにも、確実に事務を

執行し、普及や利活用の促進について進めていきます。

②地方自治体は、憲法や法律を守りながら住民の生命・財産・安全・安心を守っていくのが重要で、法として定められたものを

実行し、間違えてはならないことを正していかなければいけないと思っています。

③総点検は国もしていますし、町ではデータ入力について職員も確認していますので、現在トラブルは発生していません。

④有利なデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、心豊かに安心して暮らしていける利便性のあるまちづくりを進めたいと考えています。

⑤不利、不便、不安を解消できるのもDXだと思えますので、これをしっかりと進めていくべきだと思っています。

防災対策について

問

①国は2023年度までに努力目標としていた個別避難計画ですが、行政として早期作成の主導をするように求めます。

②紀北町はこれまで夜間訓練は行われてきておらず、いろんな場面での訓練の必要があると考えます。新たな避難訓練、夜間訓練などの実施を求めます。

③個別避難計画も避難訓練もたいてい決め手は近所力ということで自主防災会の中でもこの近所力について強調していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

答

町長 ①個別避難計画を立てる上で課題も多く、避難経路や場所が異なること

とや、誰が避難を支援するのか、支援する方の命の確保、責任や義務といったことが計画策定の妨げとなっているのも事実です。

②高齢者の方も多く暗い中を歩いて避難させることが正解なのかどうか。これは町全体としてはしにくく、今後訓練方法については自主防災会の皆さまと相



談していきたいと思えます。
 ③近所の人が、自助と共助の部分を連携していかなければいけない連携力が大事になってきます。近所力を高めるためにも自主防災会の皆さまと話し合っていきたいと思えます。

子育て支援について

対象に窓口負担の無料化が開始され本町も制度の導入にいたっています。窓口負担無料化の範囲拡大については、町単独では難しい部分もあり、医療機関との連携なども必要のため、県内各市町の動向を注視し慎重に検討したいと思えます。

住民課長 窓口が無料化になると1人当たりの証明料約200円がなくなります。国民健康保険へのペナルティーがなくなるのは未就学児までで、小学生以上はなくなっています。財源としての金額はわかりません。

問

①子ども医療費窓口無料化を中学校卒業するまで行う自治体が県内に出てきました。窓口無料化の事務がなくなれば財源も余り、国民健康保険へのペナルティーもなくなると聞いていて、その財源で無料化は可能と思いますが、その財源は両方ともいくらになりますか。

②この地域では近くに子どもの祖父母がいる家庭が多く、すぐに預けられる環境の方が多く、対象児童数が少なく利用者数の見込みがないことから、専用スペースや、看護師などの確保などの課題もあり、この地域は病児保育の運営は難しいのではないかと考えています。

町長

③三重県29市町中、ファミリーサポートサービスの実施をしていないのは紀北町だけでした。実施をするよう強く求めます。

③紀北町では、平成20年度まで地域の小児科に委託して事業を行ってきましたが、祖父母に預ける方が多いことや、急な預かりに対応しにくいなどの理由で利用者が減少したことなどにより、事業をやめています。今後

答

町長 ①令和元年9月診療分から、0歳から6歳到達年度末までの未就学児を

も保護者のニーズ把握に努め、事業の実施については検討をいたします。

原隆伸 議員

紀北町の現状と今後の展開

問

出生数の減少に伴う高齢化や社会構造(価値観)の変化、天変地異への懸念など幾多の課題に直面している。そこで、本町の現状と課題解決への認識が、今後の重要な鍵になると思われることから次のことをお願いいたします。

①高齢化対策と安全対策について、高齢化による第一次産業の担い手不足対策について、どのような対策を考慮していますか。各地区での自主防災活動は、高齢化により危険を伴う作業となってきました。活動を支えるまたは代替える対策として、どのような施策を考えていますか。また、災害による避難時などの高齢者の安全確保にどのような観点から取り組もうとしていますか。

②地域おこし協力隊受け入れ事業の現状と今後の展開をお伺いします。

③高度情報化推進事業の現状と今後の展開として、産業振興対策への具体例および今後の計画をお伺いします。

④ふるさと納税推進事業の実績と今後の展開をお聞きます。

⑤環境対策について、「自然と共生の町」宣言が、後顧に憂いを残さないよう環境を保持するための施策とクリーンセンターでの受け払い時の計量方法についてお聞きます。

⑥行政報告会の質問・要望などへの対応について、個々の地域の要望と行政手続きの改善についてお聞きます。

⑦赤羽寮建設への取り組みをお伺いします。

⑧天変地異対策への備えについて、第一次総合計画では、「災害死者ゼロ」を目指すとしていたが、現在はどうなのか。また、学校関係はどのような取り組みをしているのか。

答

町長 ①第一次産業の担い手不足対策として

は、小中学生の段階から関心を持つてもらうため、農業収穫体験や森林環境教育活動、水産スクールを開催しており、新規就農者へは国の支援制度を活用した施策の実施や外国人漁業研修生の受け入れへの協力もしていきたいと思えます。

自主防災会は町内に46組織あり、日頃から避難路の維持管理、防災備蓄の点検、更新などに努めていただいています。高齢化が進み、作業や活動が困難となっていることもお聞きしており、活動補助金を活用して避難路の整備補修などの業者委託も検討したいと考えています。

②本年度、五つの業務内容で各1人ずつ募集しました。今後も状況やニーズを把握し、意欲のある外部人材を受け入れ、課題解決につなげていきたいと思えます。

③第一次産業のデジタル化については、水産業では水温や塩分含有量の調整、農業ではビニールハウス栽培のコンピューター化、林業では高性能機械のAI化など、今後いろいろと第一次

産業へも活用できると思います。

④令和4年度のふるさと納税などの実績は、件数が9,462件、寄付額が1億5,401万3千円で、前年対比39.4%の増額となっております。また、今後の展開については、経済波及効果などを検証し、寄付者のニーズの把握に努め、事業者などに参加を呼びかけながら、さまざまな連携の下、施策を検討、実施していきたいと考えています。

⑤環境保全については、行政、町民、事業者が一体となって取り組む必要があると考えており、町としても監視活動や広報、啓発活動などを積極的に行っていきたいと思っています。計量については、現在、事前に空の状態の重量を計測し、搬入時との重量差で計量していますが、今後は計量システムを改良し、投入前後で計量する仕様に変更していきたいと思っています。

⑥行政報告会は当初予算の説明と町の考えなどを報告したあと、質問などを受ける形式で実施しています。その際の要望は答えられるものはその場で答えますが、個別の要望などが多数ありますので、今後の施策、政

策に反映できるものはしていく方向で整理しています。

⑦養護老人ホームの建て替えも含めた検討を続けており、関係者などの意見を聞きながら現況ならびに将来的なニーズを勘案し、どのような形で継続するかを検討しています。

⑧現在も犠牲者を1人も出していないという考えの下、防災行政に取り組んでいます。

教育長 学校・幼稚園では、いろいろな状況を想定した避難訓練などを行っており、自然災害がいつどこで起きても迅速な行動ができるように取り組んでいきたいと考えています。

東篤布議員

町づくり

問

①町長の思われるまちづくりについて、初めて町長選挙に立たれたときの思い、どのような町にしたいなどいろいろな希望があったと思います。今一度十数年前を振り返り、残りの任期でやり遂げたい

ことなど改めて町長の考えをお聞きします。

②まちづくりの中の一つ、暮らしたい町、暮らしてみたい町とはどういう町か町長の考えをお聞きします。

③老人ホーム赤羽寮について、前町長時代から何年も方向性を決めかねていますが、年金が少なくても高齢者が安心して過ごせる町として町営でやっていくなど、安心して住んでいくためのしつかりとした方向性を示していただきたいと思います。町営として残されるのかどうか町長の考えをお聞きします。

④乗り合いタクシーと透析の通院交通補助について、三重交通に出している予算を考えると、町内の透析患者が何人おられるか考えたときに、1人月2万円

の補助を1年間出すと計算しても微々たるものです。100億円の前算の中で1%をかけていただければ、皆さまが安心して、福祉タクシーも活力あるものになると思いますがいかがですか。

答

町長 ①基本的な考えをまとめたものが第2次総合計画で、「みんなが元気！紀北町〜豊かな自然、にぎわい

と笑顔があふれるまち〜」ということで、人、地域、産業、各種団体や活動など全てが元気になって安心感のある町になってほしいという思いで定めさせていただきました。

また、議員が言われる安心して暮らせるようなまちづくりに結びつけていきたいという思いで、安全、健康、活力、学びの四つを重点プロジェクトとして定めています。

②まず安全・安心で快適に暮らせる町、そして健康づくりや仕事ということでは活力ある町、また、子どもたちが学べる環境づくりや子育て支援をやっているかなければならないと思っています。

③老人ホーム赤羽寮については、福祉施設の関係者や社会福祉協議会の職員など、介護に携わっている皆さまのご意見を聞いた上で、総合的にどのような判断をするか検討しているところです。できるだけ早く方向性をしっかりと皆さまにお伝えして、ご理解をいただきたいと思います。

④公共交通については、個別の検討も大事ですが、今全体として三重交通が存続できるかどうか

かの時期に来ていますので、議員の皆さまの意見も踏まえた上で検討したいと思っています。





新型コロナウイルスワクチン接種について

令和5年秋開始接種について

9月20日からオミクロン株（X

B・1・5）対応ワクチンの接種が始まります。65歳以上の方で令和5年春開始接種を受けた方には、順次接種券を送付します。64歳以下でオミクロン株対応ワクチンを接種した方は接種券発行の申請が必要です。それ以外の方はすでに送付されている3回目以降の未使用の接種券をご利用ください。接種券のない方はお問い合わせください。

接種対象 前回接種から3カ月経過した生後6カ月以上の方
接種回数 1回
接種費用 無料
接種期間 令和6年3月まで
接種方法 個別接種

※令和4年秋開始接種および令和5年春開始接種は9月19日（火）まで延長されました。接種希望の方はお問い合わせください。

※64歳以下でオミクロン株対応ワクチン接種済みの方の秋開始接種券発行申請はこちらから



※WEB申請が難しい方はお問い合わせください。

初回接種（1回目・2回目）について

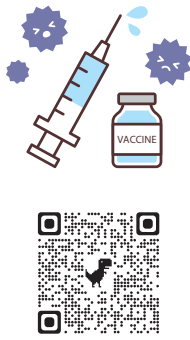
初回接種は2回（乳幼児は3回）で1セットです。接種希望の方は早めにお問い合わせください。

接種券の再発行および転入された方の申請について

接種を希望される方で接種券を紛失された方、転入前に前回接種をされた方は、申請が必要です。お問い合わせください。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、副反応による健康被害をなくすることはできないことから、救済制度が設けられています。詳しくは厚生労働省ホームページをご確認ください。



厚生労働省ホームページ

【問い合わせ・申し込み】

紀北町新型コロナウイルス相談窓口
 紀北町新型コロナウイルス相談窓口
 電話(49) 0800（午前8時30分～午後5時 ※土・日曜日、祝日を除く）



尾鷲警察署 大規模改修に伴う仮設庁舎への移転について

尾鷲警察署庁舎を大規模改修するため、改修期間中、仮設庁舎に移転します。

改修期間中の運転免許更新、各種届け出・相談などについては、仮設庁舎へお願いします。

仮設庁舎所在地
 尾鷲市矢浜4丁目地内
 （国道42号沿い・旧紀勢国道事務

所熊野尾鷲道路出張所跡地）
 移転日
 10月2日（月）予定
 （工事の進捗状況などにより前後する可能性があります。）

【問い合わせ】
 尾鷲警察署
 電話(25) 0110



尾鷲警察署仮設庁舎のご案内



『救急シミュレーション・講演会』開催のお知らせ

毎年9月9日は『救急の日』です。また、この日を含む日曜日から土曜日までを『救急医療週間』と定めています。今回『救急シミュレーション・講演会』を開催します。参加は無料ですので、PRチラシの参加申込書またはネットで事前申し込みの上、お気軽にご参加ください。

開催日時 9月24日(日) 午後2時～4時

場所 紀北町生涯学習センター2階集会室

※ご自宅のパソコンやスマートフォンなどからインターネットを利用したミーティングアプリ「Zoom」でのご視聴も可能です。

【Zoom視聴ID】972 8671 7558

内容

○三重紀北消防組合による救急シミュレーション(低

血糖発作が疑われる救急患者への対応例)

○講演会 テーマ「もっともっと知って欲しい糖尿病のこと ～大丈夫? あなたの血糖値～」

講師 村田和也先生(伊勢赤十字病院健診センター長、糖尿病・代謝内科、産業医)

申込期間 9月15日(金)まで



救急シミュレーション・講演会のお申し込みはこちら

【問い合わせ・申し込み】尾鷲保健所 TEL (23) 3446



第16回紀北町権兵衛の故郷走ろう大会白石湖ステージ

開催日時 11月3日(金・祝) 午前9時～

受付・会場 海山公民館(相賀481番地2)

参加費 無料

種目 長いかけて、1.5km・3km・5kmマラソン(1.5km・3km ジョギングマラソン、6kmリレーマラソン、10kmマラソンは実施しません。)

申込期間 9月11日(月)～10月6日(金)

※締め切り厳守

※申し込み方法など詳しくは、教育委員会本庁生涯学習課および海山総合支所教育室に設置の大会パンフレットをご覧ください。

【問い合わせ】海山総合支所教育室 TEL (32) 3905



高齢者向け「eスポーツ」体験会の開催

eスポーツで健康づくりをしてみませんか。誰でも簡単に扱えるゲームを通じて交流することで健康増進に役立っています。自動車ゲーム、パズルゲームなど、スタッフの支援のもとeスポーツを体験できます。

対象 65歳以上

時間・場所

○第1、第3火曜日 午前10時～11時

長島多目的会館

○第2、第4火曜日 午前10時～11時

住民憩いの場(紀北町社会福祉協議会海山支所内)

期間 9月～令和6年3月

費用 無料

申し込み 不要

【問い合わせ】本庁福祉保健課 TEL (46) 3122



自分のカラダどこまでしてってますか？『町民体力テスト』開催

自分や家族の将来ため、健康維持の運動はとてみたいせつです。まずはこの機会に自分のカラダを知ることから始めませんか？テストといっても、誰かと競うわけではないので体力に自信がない方でも安心してご参加ください。

種目

【シニア（65歳以上）】

①握力 ②長座体前屈 ③上体起こし ④10m障害物歩行 ⑤開眼片足立ち ⑥6分間歩行

【一般（20歳～64歳）】

①握力 ②長座体前屈 ③上体起こし ④反復横跳び ⑤立ち幅跳び ⑥20mシャトルラン

※できない種目があっても、各種目での判定が出ます。

※所要時間は6種目で約1時間です。

ほかにも健康に関する測定を実施します！

体組成（筋肉や脂肪、骨量など）・血管年齢など

○東長島スポーツ公園体育館

日程 10月15日（日）

時間 シニア 午前9時～正午
一般 午後1時～4時

○海山体育館

日程 10月22日（日）

時間 シニア 午前9時～正午
一般 午後1時～4時

※参加費、申し込みは不要です。また、紀伊長島会場、海山会場で開催しますので、ご都合に合わせて参加してください。



【問い合わせ】教育委員会本庁生涯学習課 Tel (46) 3125

宝くじ文化公演「岸谷香コンサートKAORI PARADISE 2023」チケット販売中

10月1日（日）に開催される「岸谷香コンサートKAORI PARADISE 2023」のチケットを現在販売しています。宝くじの助成により、特別料金となっています。前売りにて売り切れの場合、当日券の販売はありませんので、ぜひお早めにお買い求めください。

また、公演当日は駐車場の混雑が予想されるため、乗り合わせや近隣の方については、徒歩でのご来場にご協力をお願いいたします。

開催日時 10月1日（日）

開場 / 午後4時、開演 / 午後4時30分

会場 海山公民館（相賀481番地2）

料金【全席指定】

一般 2,500円 高校生以下 1,500円

※4歳以上のお子さまから入場できます。

チケット販売所 海山公民館、東長島公民館

※販売時間は、両公民館とも

月曜日、祝日を除く午前8時30分から

午後4時45分です。



【問い合わせ】教育委員会本庁生涯学習課 Tel (46) 3125
海山総合支所教育室 Tel (32) 3905



災害への備えは していますか？



災害はいつどこで起こるかわかりません。さまざまな状況を想定し、どんな状況で起きても対応できる知識と備えが必要です。自分や家族の命を守るためにも、まずは身の回りから災害に備える準備を始めてください。

地震・津波 に備え



● 家具類の転倒・落下防止対策

地震発生に備え、家屋の耐震診断や家具類の固定などの対策、ブロック塀などの撤去を行う。※町の補助制度があります。

● 避難場所の確認

津波襲来時の避難場所として高台（指定緊急避難場所）を確認しておく。※町ホームページや防災マップ、防災ナビなどを参照してください。

台風・大雨・土砂災害など その他災害に備え

● 土砂災害警戒区域

自宅や学校、職場などが土砂災害警戒区域かどうかを確認しておく。※町ホームページや防災マップ、防災ナビなどを参照してください。

● 避難所の確認

大雨や台風、土砂災害などの避難所（指定避難所）を確認しておく。※町ホームページや防災マップ、防災ナビなどを参照してください。

▼ これらの災害に対する確かな行動の備えとして ▼

家族で話し合っておく

ハザードマップなどを用いて、自宅や職場、学校などで災害が起こった場合、どのようなタイミングで、どのような避難行動が必要か、自ら考え、日常的に家族と一緒に考えておくことが重要です。※各世帯または住民一人一人が防災行動計画を設定しておくことも有効でしょう。



防災知識を身に付けておく

○新聞、テレビ、ラジオやインターネットなどから情報を収集し知識を身に付けておく。
○町などで開催される防災訓練などに積極的に参加する。



事前避難の検討

豪雨災害や土砂災害などの気象予報など、また、南海トラフ地震臨時情報発表などにより、災害の発生する場所が予測できる場合、被害想定範囲外の親類や知人宅などへの避難を検討する。

チェック
リスト

非常用品を日頃から備えておきましょう！

非常持ち出し品例

災害発生時に持ち出すもの

- ヘルメット
- 懐中電灯
- 電池
- ろうそく
- ラジオ
- 防災行政無線戸別受信機
- マッチ
- ライター
- ティッシュ
- ビニール袋
- 軍手
- 筆記用具
- タオル
- 常備薬
- 救急セット
- 貴重品 (現金・通帳・免許証・印鑑など)
- 飲料水
- アルファ米
- 乾パン
- 衣類
- 雨具
- マスク
- 生理用品
- おむつ など



非常備蓄品例

被災後の避難生活のために準備するもの

- 新聞紙
- 洗面用具
- カセットコンロ (燃料)
- 紙食器
- ライター
- 雨具
- せっけん
- 生理用品
- タオル
- 軍手
- ブルーシート
- 靴
- スリッパ
- ティッシュ
- 飲料水
- アルファ米
- 缶詰
- レトルト食品
- 菓子類
- 常備薬
- 着替え用衣類
- 帽子
- 消毒液
- マスク など



※避難時に必要な持ち出し品の参考にしてください。

有料広告

従業員 (正社員・パート・アルバイト) 募集

- ▶ 正社員 (業網仕立加工、営業担当、新規事業担当) 若干名
- ▶ パート・アルバイト (漁網仕立加工、漁網メンテナンス) 若干名
- ▶ 給与は当社規定 (時給の場合 950 円~)
- ▶ 漁業との兼業など、兼業・副業可
- ▶ 子育て応援手当 (未就学児対象) あり



タケムラ 株式会社 紀北町東長島 400-6 TEL: 0597-47-1355 URL: <https://www.takemura-net.com>

保育園行事や子供の急病などでも勤務時間を調整してもらえるので、安心して働いています。
(子育て中のBさん)

荒天や休漁期間など漁師仕事の空き時間に漁業関係の仕事のできるので、すごく助かっています。
(漁師と兼業してるAさん)



令和5年住宅・土地統計調査にご協力をお願いします

総務省統計局では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。

この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約340万世帯の方々を対象とした大規模な調査です。

調査は昭和23年以来5年ごとに行われており、第16回となる今回の調査では、超高齢化社会を迎えているわが国における高齢者の住まい方や、空き家対策の重要性が年々高まっていることを踏まえ、空き家の所有状況などを把握することを主な狙いとしています。

調査をお願いする世帯には、9月下旬より調査員が調査書類の配布に伺いますので、インターネット回答のほか、紙の調査票を郵送または調査員に提出する方法によりご回答をお願いします。

なお、この調査では、便利なインターネット回答をおすすめしています。スマートフォン・タブレット端末にも対応していますので、

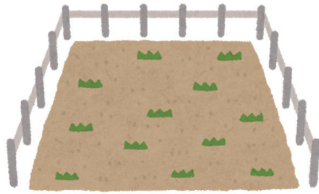
ぜひご利用ください。

調査を装った「かたり調査」にご注意ください！

調査員を装った不審な訪問者や、不審な電話などにご注意ください。統計調査では金銭を要求することや銀行口座の暗証番号などをお聞きすることは絶対ありません。

【問い合わせ】

本庁企画課
TEL(46) 3 1 1 3



尾鷲教育支援センター「あおさぎ教室」について

あおさぎ教室は
どんなところ？



教室での過ごし方

何らかの要因によって、「登校しない」「登校したくてもできない」状況にある小・中学生に、学校復帰や社会的自立についての相談、通級（登校する代わりにあおさぎ教室に通う）による指導など、個々のニーズに応じた支援を行うところです。

◆対象

紀北町および尾鷲市内の小・中学生

◆開室日時

- 月・火・木曜日
午前9時～午後2時
- 水・金曜日
午後1時30分～4時
- ※祝日を除く

◆場所

尾鷲市教育委員会3階
(尾鷲市中村町10番50号)
※紀伊長島分室、海山分室も週に1回開室しています。



教科学習やパソコン、描画、小集団活動（遊び、清掃）など、個々に寄り添いながら、興味や関心をたいせつにして、活動を進めます。

少人数でのさまざまな活動を通して、人との関わり方やコミュニケーションの取り方を身に付けていきます。また、個人の状況に応じて、個別での時間もたいせつにしています。

ゆったりとした時間を過ごす中で、心の落ち着きを取り戻し、エネルギーを蓄え、自信・やる気を取り戻してもらうことを目指します。

こんな時はご相談ください

- 朝になると体調が悪い（頭痛・腹痛・発熱など）
- 友だちとの関係がうまくいかない
- 登校しようとしても、不安や心配になる

○3日間連続で欠席している
以上のような状況やいつもと違った様子が見られたときは、担任や学校、尾鷲教育支援センターに相談してください。

早期の発見と対応が、早期解決につながります。

教育相談会のご案内

◆日時・会場

- 9月28日（木）
午前11時～午後5時
尾鷲市立中央公民館
- 11月22日（水）
午前11時～午後5時
紀北教育会館
- 10月25日（水）
○12月25日（月）
午後1時～5時
尾鷲教育支援センター

【問い合わせ・相談】

尾鷲教育支援センター
「あおさぎ教室」
TEL(22) 4 4 3 3
※土・日曜日、祝日を除く午後2時～5時
(不在の場合もあり)



着衣水泳指導

7/19 船津小学校

船津小学校の全校児童を対象に着衣水泳の授業が行われました。尾鷲海上保安部の職員が講師を務め児童たちは、溺れたときの対処方法を学んだあと、服を着て靴を履いたままプールに入り、ペットボトルや救命胴衣など使って浮く練習を行い、息を口から吸って鼻と口から吐く呼吸法を実践しました。



サンキャッチャーを作ろう

8/9 東長島公民館

紀伊長島いきいき子ども学園で「サンキャッチャーを作ろう」が行われました。児童たちは、真剣な表情で丸や星、花の形をした色とりどりのビーズを糸に通していました。



表敬訪問

8/10 役場本庁

「第91回日本高等学校選手権水泳競技大会」に出場の尾鷲高校水泳部の細川陽生さん、平野愛海さん、東周平さんが町長を表敬訪問しました。



ALT 就任あいさつ

8/9 役場本庁

海山地区担当の外国語指導助手 (ALT) にアメリカ出身のタイラー メハフィー デビッドさんが就任しました。



盆踊り

8/16 長島地区

盆踊りが出垣内地区で行われ、四條畷市の盆踊り団体「おどりゃんせ」会員11人も参加し、「長島大漁音頭」や「長島節」を踊りました。



精霊送り

8/16 東長島地区

お盆にお迎えしたご先祖様を送る精霊送りが養海院で行われました。



募集

危機管理課

紀北町防犯協会
委員募集

紀北町防犯協会は、町内の防犯思想の普及や各種防犯活動への取り組みを通じて、犯罪のない平和で明るい地域社会の実現を目指す地域ボランティア団体です。当協会では、地域の安全のために一緒に活動していただける方を募集しています。

主な活動内容

- 町内の主要箇所の防犯パトロール（月1回程度）およびイベント時の会場警備
- 幼児などへの防犯啓蒙活動

紀北町内で当協会の活動に参加いただける方

【問い合わせ】

本庁危機管理課
TEL(46) 31114
 海山総合支所総務室
TEL(32) 3901



企画課

空き家バンク
登録募集中



空き家の利活用は早めの行動がおススメです。売りたい、貸したいなど空き家の利活用をお考えの方は、ご相談ください。

空き家バンク
登録前確認



【問い合わせ】

本庁企画課
TEL(46) 3113

東紀州環境施設組合

生活環境影響調査
結果の縦覧および
意見募集のお知らせ

東紀州環境施設組合では、新たな可燃ごみ処理施設の整備に向けた生活環境影響調査を実施し、調査結果を取りまとめた報

告書を作成しました。つきましては、次のとおり調査結果の縦覧および意見募集（パブリックコメント）を実施します。

募集期間

9月4日（月）～10月17日（火）
※必着
※土・日曜日、祝日を除く、午前8時30分～午後5時
提出資格

紀北町・尾鷲市・熊野市・御浜町・紀宝町に在住、通勤または通学している方および利害関係者
提出方法

所定の様式に記入し、持参、郵送、FAXまたはEメール

調査結果の縦覧および様式配布
調査結果および意見様式は、組合事務所縦覧・配布するほか、組合ホームページに掲載

（意見様式は、本庁危機管理課、海山総合支所福祉環境室でも配布します。）
※土・日曜日、祝日を除く

※所定の様式、方法によらないご意見はお受けいたしかねますので、ご了承ください。

【問い合わせ・提出先】

東紀州環境施設組合
〒519-3671

尾鷲市矢浜3丁目2番3号

TEL(49) 0080

Fax(49) 0081

Eメール

higashikishu-k5@gaea.ocn.ne.jp

お知らせ

危機管理課

秋の全国交通
安全運動

実施期間

9月21日（木）～30日（土）

運動の重点

- ① こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ② 夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶
- ③ 自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

【問い合わせ】

本庁危機管理課
TEL(46) 31114
 海山総合支所総務室
TEL(32) 3901



福祉保健課

令和5年度
就労・ひきこもり
オンライン相談

就労やひきこもりについての悩みをお持ちの方に向けたオンライン相談会です。内容により適切な支援機関におつなぎします。一人で悩まずにご相談ください。

有料広告

「みんなで歌おう」
2023 第三回

フォークソングやなつかしい歌を、ギター伴奏に合わせていっしょに歌いませんか。
友人を誘って気軽に参加ください。

日時 9月17日（日）
午後1時30分開演
場所 長島多目的会館3階
参加費 無料

問い合わせ
紀北音楽を楽しむ会
事務局 向井 清隆 090-2611-6117

相談方法

- オンライン (ZOOM)
- 電話
- マイチャレ三重
- 若者就業サポートステーション・みえ
- 三重県生活相談支援センター

開催日時

9月15日(金) 午後1時~4時

申し込み方法

9月13日(水) までに、左記QRコードからまたは電話 ※都合が合わない場合は、別の日程を調整します。 ※相談は無料です。



申し込みはこちらから

【問い合わせ・申し込み】

本庁福祉保健課
Tel (46) 31222
海山総合支所福祉環境室
Tel (32) 3904

企画課

マイナポイントの申し込みは9月30日まで!

最大20,000円分のマイナポイントがもらえるマイナポイント事業は、9月30日で申し込み終了になります。まだ申し込みしていない方は手続きをしてくださいます。役場本庁や海山総合支所でお手伝いしています。

対象

令和5年2月28日までにマイナンバーカードを申請した方 ※マイナポイントは3種類あり、それぞれ条件があります。まだ申し込んでいない方は、お問い合わせください。

【問い合わせ】

本庁企画課
Tel (46) 3113

総務課

情報公開の実施状況

令和4年度の情報公開・個人情報保護制度の実施状況は次のとおりです。なお、決定に対する不服の申し立てはありませんでした。

情報公開制度

| | |
|------|------|
| 受付件数 | 236件 |
| 全部開示 | 211件 |
| 部分開示 | 16件 |
| 不存在 | 5件 |
| 取り下げ | 4件 |

※町長部局、教育委員会、公営企業の件数です。なお、主な請求内容は、工事設計書に関する文書でした。

【問い合わせ】

本庁総務課
Tel (46) 3111

尾鷲市役所

住民説明会を開催します

東紀州5市町で進めている広域ごみ処理施設整備に関連して、尾鷲市が都市計画変更手続きに伴う説明会を開催します。

日時 10月3日(火)

午後7時

場所 尾鷲市立中央公民館

3階講堂

内容 尾鷲都市計画ごみ焼却場の変更(東紀州広域ごみ処理施設の新規追加)



【問い合わせ】
尾鷲市役所建設課
Tel (23) 8244

尾鷲年金事務所

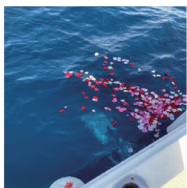
年金の予約相談をご利用ください

全国の年金事務所では、年金相談や年金請求などのお手続きの際、お客さまのご都合にあわ

有料広告

海洋散骨・粉骨

粉骨をする時とは・・・
散骨・お手元供養・お墓じまい
お墓はあり、納骨したいが先祖代々から納骨するところが狭くなった、等
海洋散骨とは



粉骨後、海へ散骨します
ペットの粉骨・散骨も可能です
お気軽にご相談下さい
0597-22-0388
090-7604-9315

株式会社オーシャンクルーズ
尾鷲市朝日町4-23
代表 内山睦美
海洋散骨アドバイザー
厚生労働省認定1級葬祭ディレクター

令和6年4月から相続登記申請が義務化されます!

相続・贈与等の登記全般や官公署提出書類作成

庄司司法書士・行政書士事務所

お気軽にご相談ください! 司法書士・行政書士 庄司純史

電話: 0597-25-1781 携帯: 090-3389-1330

事務所: 尾鷲市宮ノ上町1番30号(尾鷲神社の近く)

せてスムーズに相談できる「予約相談」を実施しています。予約いただくと、相談内容にあったスタッフが事前に準備の上、丁寧に対応いたします。

予約相談の申し込みは、電話にて受け付けています。申し込みの際は、基礎年金番号のわかる年金手帳や年金証書をご準備してください。

なお、年金記録の確認や見込額の試算は「ねんきんネット」が便利です。

【問い合わせ・申し込み】

尾鷲年金事務所
TEL(22) 2340 (代表)

インボイス制度登録
要否相談会・説明会
のおしらせ

尾鷲税務署

10月1日から開始する、消費税のインボイス制度について、相談会・説明会を開催します。

日時 9月14日(木)

午前9時～午後4時45分

場所 尾鷲税務署

(尾鷲市末広町1番30号)

内容 インボイス制度説明会の動画(約45分)を視聴したあと、ご希望に応じて登録要否相談会(約30分)を開催します。
定員 10名(要予約)

【問い合わせ・申し込み】
尾鷲税務署法人課税部門
TEL(22) 2222

※音声案内に従い「3」を選択してください。

国土交通省紀勢国道事務所

国道42号の維持
管理について

国土交通省では、国道42号の維持管理を行っています。除草は道路利用者の方から要望が多い事項ですが、道路施設の老朽化対応に予算が充当されるとともに、作業員の高齢化など多くの課題があります。

そこで今後は、規模の大きいのり面を除いて、歩道や路肩において除草剤の散布を行います。除草剤は一般に販売・使用されているものを用います。

皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

願います。

【問い合わせ】

国土交通省紀勢国道事務所尾鷲維持出張所
TEL(22) 1312

三重県がん相談支援センター

がん患者と家族の
『おしゃべりサロン』
in東紀州』開催

がん患者さんや家族が集まって交流や情報交換をします。同じ病気の方の話を聞いたり、悩みを聞いてもらったりしながら療養生活のヒントや工夫を見つけてください。

日時 9月29日(金)

午後1時30分～3時

場所 東長島公民館
参加費 無料

【問い合わせ・申し込み】

三重県がん相談支援センター
TEL059(223) 1616

尾鷲保健所

精神科医師による
「こころの健康相談」

尾鷲保健所では、こころの健康に関する悩みを持つ方や家族の方を対象に、精神科医師による「こころの健康相談」を開催します。

秘密は厳守しますので安心してご利用ください。

※感染予防のため、当日はマスクを着用しご来場ください。

日時 9月27日(水)

午後2時～3時30分

場所 三重県尾鷲庁舎1階母子室
相談員 精神科医師
相談料 無料

申し込み方法 電話予約

※申し込み多数の場合はお断りさせていただきます。

申込期限 9月13日(水)

【問い合わせ】

尾鷲保健所健康増進課
TEL(23) 3428



有料広告

サウナ無料体験実施中

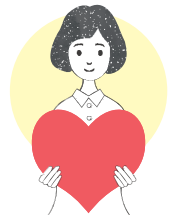
**Log&Sauna
Jyouno-hama**
宿泊施設サウナ付きログハウス

9月の月・火・水・木曜日限定!!
紀北町民に限り12時～17時の間、無料でサウナを体験いただけます! まずはお問合せください!

0597-49-0300

紀北町東長島ノ浜 3108-198

※サウナ室が温まるまで2～3時間かかりますので、「事前連絡」をお願いいたします。



9月10日から16日まで
は自殺予防週間です

こころの悩みをかかえていませんか？町ではメンタルヘルスチェック「こころの体温計」を導入しています。パソコンや携帯電話で簡単な質問に答えるだけで、ご自身やご家族などこのころの状態がわかり、早めのこころのケアをすることができま

す。また、悩みや不安は、人に話すことで、少し楽になることがあります。相談方法もいろいろありますので、一人で抱え込まず、あなたの声を聞かせてください。相談しづらい方には、LINEなどのSNSでも相談できます。



こころの体温計は
上記QRコードから

紀北町 こころの体温計 検索

| | | |
|--------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|--|
| #いのちSOS 月・火・金・日：24時間対応 水・木・土：午前6時～0時 | おもい ささえる ☎ 0120-061-338 | |
| こころの健康相談統一 ダイヤル | おこなおうまろうよ こころ ☎ 0570-064-556 (有料) | |
| よりそい ホットライン (24時間対応) | フリーダイヤル つなぐ ささえる ☎ 0120-279-338 [FAXでご相談の方] 0120-773-776 | |
| 支援情報 検索サイト | 電話、メール、SNSなど さまざまな方法の相談窓口 支援情報検索サイト 検索 | |
| まもうよ こころ (厚生労働省) | 相談窓口や自殺対策の 取り組みなどの情報を掲載 まもうよこころ 検索 | |



Information

町内の「健康」に関するイベントや、最新情報をお届けします！

任意の高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業
について

任意予防接種事業は本年度で終了となります。助成を希望される方は、本年度中に接種し、申請してください。

対象 65歳以上の方

※ただし、過去に、町の補助を利用した方や定期予防接種により接種した方、また、本年度定期予防接種対象者は除きます。

助成金 3千円

※医療機関によって接種費用が異なります。

申請方法 接種された方は、本庁福祉保健課または海山総合支所福祉環境室へ、領収書と印鑑、通帳を持参し、申請手続きを本年度中に行ってください。

実施期間 令和6年3月31日まで

※国の方針で、令和6年度から定期の高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業の対象は65歳の方のみになります。



脳の健康教室「脳かつ教室」受講者募集

読み書き・簡単な計算の学習を行い、脳を活性化させ、認知症を予防しましょう。

対象 65歳以上で毎週1回の教室への参加と毎日10分程度の自宅学習が可能な方

定員 20名(超過の場合は抽選)

期間 9月27日(水)～令和6年3月13日(水) 毎週水曜日

時間 午前10時～11時

場所 住民憩いの場(紀北町社会福祉協議会海山支所内)

受講料 無料

申込期限 9月15日(金)



🍴🍴 今月のチャレンジCooking!

まだまだ残暑が厳しい日が続きます。
今回は火を使わず、簡単に作れるレシピです。



野菜の彩マリネ

〔 エネルギー……95kcal たんぱく質……1.3g 脂質……6.2g
炭水化物……9.0g 塩分……0.5g 〕

マリネは酢やレモン汁の漬け汁に浸して、食材をやわらかくしたり保存したりする調理方法で、美容や健康にも良く、また疲労回復の効果もあります。

さっぱりとして食べやすいので、暑さで少しお疲れ気味の方は、ぜひ作ってみてください。

point! 玉ネギやにんじん、ポイルエビなど、材料を変えてもおいしいですよ。

材料 (2人分)

- ミニトマト……………6個
- きゅうり……………1本 (100g)
- パプリカ……………1/2個 (100g)
- 【マリネ液】
- 酢……………大さじ2
- オリーブオイル……………大さじ1
- 砂糖……………小さじ1
- 塩……………小さじ1/5 (1g)
- おろしにんにく……………1g
- 黒コショウ……………少々

作り方

- 1 ミニトマトは半分に、きゅうりとパプリカは1cmの角切りにする。
- 2 ボウルにマリネ液の材料を入れて、よく混ぜる。
- 3 1の切った野菜と2を混ぜ合わせて、冷蔵庫に入れる。
- 4 30分～1時間ほど漬けたら完成。



9月の健康カレンダー

お子さまのイベント

● すくすく子育て相談

日時：9月20日(水) 午前10時～11時
(受付：午前10時～10時30分)

場所：東長島公民館

申し込み：不要

内容：子育てに関する各種相談、身体計測など

持ち物：母子健康手帳



お父さんお母さんのイベント

● 離乳食教室

日時：9月27日(水) 午後1時30分～3時

場所：東長島公民館

申し込み：9月20日(水)まで

内容：調理実習

持ち物：エプロン、筆記用具



紀北医師会休日診療当番表

| 月日 | 曜日 | 病院名 | 電話 |
|------|-----|--------|------------|
| 9/3 | 日 | かとう小児科 | TEL47-3341 |
| 9/18 | 月・祝 | | |
| 9/24 | 日 | | |

※上記以外は、尾鷲総合病院で対応します。

診療時間 午前9時～午後5時

※受診希望の方は、事前に電話でご連絡ください。

※日程や時間は変更がある場合がありますのでご注意ください。

●詳しくは、救急医療情報センター
(TEL 059-229-1199)にお問い合わせください。



こころの健康相談

日時・場所 ご相談に応じます。

対象 こころの健康に関する悩みを持つ方やご家族

問い合わせ

けんこうの広場に関する問い合わせ、申し込みは本庁福祉保健課(TEL46-3122)までお願いします。



📖 海山図書室から



「未明の砦」

太田愛

大手自動車メーカーの工場働く4人の非正規工員たちは、共謀罪による初めての容疑者として逮捕されようとしていた。逃亡のさなか、4人が決意した最後の実力行使の手段とは一。

「図書名」/著者名

■一般図書

- 「私たちの世代は」/瀬尾まいこ
- 「特攻服少女と1825日」/比嘉健二
- 「三重のええとこ写真集」/ふがまるちゃん

■児童図書

- 「ノラネコぐんだん まだまださがしえブック」
/工藤ノリコ
- 「ぼくは本のお医者さん」/深山さくら
- 「五感で調べる 木の葉っぱずかん」/林将之

📖 紀伊長島図書室から



「獣の夜」

森絵都

原因不明の歯痛に悩む私が訪れた不思議な歯医者（『太陽』）。女ともだちをサプライズパーティーに連れ出す予定が…（『獣の夜』）。短編の名手である著者が、日常がぐらりと揺らぐ瞬間を、ときにつややかにときにユーモラスにつづった傑作短編集。

「図書名」/著者名

■一般図書

- 「不便なコンビニ」/キム・ホヨン
- 「キッチン・セラピー」/宇野碧
- 「ジュリーがいた 沢田研二、56年の光芒」/島崎今日子

■児童図書

- 「なんでも魔女商会 29 ナナのバッグのメタモルフォーゼ」/あんびるやすこ
- 「ふわふわとちくちく ことばえらびえほん」/齋藤孝
- 「いちねんじゅうおばけずかん ハロウィンかぼちゃん」
/齊藤洋

● 海山図書室・紀伊長島図書室

【開室時間】火～金曜日/午前9時～午後6時 土・日曜日/午前9時～午後5時 ※正午～午後1時閉室

【休室日】月曜日、祝日、年末年始（12月29日～翌年1月3日）

施設修繕のため、9月2日（土）・16日（土）・17日（日）は紀伊長島図書室を臨時休室とさせていただきます。

【問い合わせ】

海山図書室 TEL 32-3915

紀伊長島図書室 TEL 47-3906



パソコン教室受講生募集

「Excel」基本講座を開催します。

対象

町内在住または町内に勤務している方

募集期間 9月10日（日）まで

会場・日時

● 東長島公民館

9月27日（水）午後1時30分～

または28日（木）午前9時30分～

● 紀北町生涯学習センター

9月29日（金）午後1時30分～

または30日（土）午前9時30分～

【問い合わせ・申し込み】

紀北町生涯学習センター TEL 32-3915 教育委員会本庁生涯学習課 TEL 46-3125



※各回とも同じ内容で2時間程度の講座になります。

受講料 500円

※受講当日にお支払いください。

定員 各回4名（先着順）

申し込み方法

希望する日を電話にてお申し込みください。

「よみきかせの会」

日時 9月16日（土）

午前10時30分～

場所 海山図書室

手遊びやわらべ歌を交えて絵本の読み聞かせをします。

みんなで楽しく過ごしましょう。



戸籍の窓

【令和5年7月1日～31日受付分】

(敬称略)

本人または、親族の方の了承を得て掲載しています。



| | | | | | | |
|--------|-----|---------|-----------|----------|--------|-----|
| 相賀西尾碧人 | 中里東 | 東長島伊藤芽郁 | 東長島中尾伊吹達輝 | 長島宮下來那利樹 | 住所子の名前 | 保護者 |
|--------|-----|---------|-----------|----------|--------|-----|

お誕生おめでとう

| | | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|---------|------|------|
| 三浦中村玲子 | 長島奥川千穂 | 島原平野博之 | 古里野呂幸代 | 東長島久保美恵 | 道瀬奥村頼夫 | 島原久保せつ子 | 長島宮原千代子 | 住所氏名 | (年齢) |
|--------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|---------|------|------|

ご冥福を祈ります

| | | | | | | | | | |
|--------|----------|--------|--------|---------|---------|-------|---------|------|------|
| 上里疇地達也 | 矢口浦伊藤ミツ子 | 相賀木山裕子 | 上里宮本文夫 | 引本浦芝原公昭 | 島原齊藤みどり | 島原南妙子 | 島原奥川貴代香 | 住所氏名 | (年齢) |
|--------|----------|--------|--------|---------|---------|-------|---------|------|------|

| | | | | | | | |
|----|--------|--------|---------|-----|-----|-----|-----|
| 匿名 | 相賀疇地一弘 | 上里濱田充子 | 東長島高村皓夫 | 五万円 | 五万円 | 三万円 | 五万円 |
|----|--------|--------|---------|-----|-----|-----|-----|

善意をありがとう
 ～紀北町社会福祉協議会へ～
 【令和5年7月1日～31日受付分】
 (敬称略)



無料法律相談（予約制）

弁護士による無料法律相談を次のとおり2会場にて開催します。困り事、争い事の法律的なご相談をお受けします。秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

| 日程 | 時間 | 場所 |
|--------------|-------------|----------------|
| 9月 20日(水) | 午前10時30分～正午 | 社会福祉会館 1階 |
| | 午後1時～2時 | |
| | 午後2時30分～5時 | 生涯学習センター 2階 |

※相談時間は1名30分以内で、定員は各場所5名です。相談を希望される方は、前日までにご予約をお願いします。

※同一内容での相談は原則1回限りです。

※キャンセルされる場合は前日までにご連絡ください。

※紀北町を訴訟相手とする場合、相談内容が訴訟中で、現在裁判所で審理中の場合、当事者間に係争がある場合の双方同時の相談は原則として利用できません。

【問い合わせ・申し込み】

本庁住民課 Tel46-3117



夜間、休日マイナンバーカード申請・交付などの窓口（予約制）

平日、役場開庁時間内の来庁が難しい方への対応として、マイナンバーカード申請などの時間外の事務を実施します。

● 夜間窓口（午後5時15分～7時）

9月13日（水）本庁住民課
海山総合支所住民室

9月27日（水）本庁住民課
海山総合支所住民室

● 休日窓口（午前9時～正午）

9月10日（日）海山総合支所住民室

マイナポイント第2弾の申請も対応しています。

※必ずお電話でご予約をお願いします。

※申請時に本人確認書類などが必要です。

【問い合わせ】

本庁住民課 Tel46-3117

海山総合支所住民室 Tel32-3902





広報

きほく

2023.9
No.215

(令和5年8月1日現在)※外国人を含む
■人口：14,266人 ■世帯数：7,743世帯
■男：6,714人 ■女：7,552人

編集・発行 紀北町企画課
〒519-3292 三重県北牟婁郡紀北町東長島769番地1
(直通) TEL 0597 (46) 3113 (直通) FAX 0597 (47) 5908
<https://www.town.mie-kihoku.lg.jp/> E-mail kikaku@town.mie-kihoku.lg.jp



満1歳笑顔

にじいろスマイル

「にじいろスマイル」のコーナーに掲載希望の方は、誕生月の前月の10日までに本庁企画課広報係または、海山総合支所総務室までお申し込みください。右のQRコードからも申し込みできます。



🍰 令和4年9月17日生まれ



奥田 ^{りのん} 梨暖ちゃん

可愛い子ちゃん、元気にすくすく育ってね♡

<東長島>剛央・真里奈さん

🍰 令和4年9月22日生まれ



山本 ^{るい} 琉くん

琉くん、これからも元気いっぱいすくすく育ってね♡お姉ちゃんとも仲良くね♡

<引本浦>貴也・明さん

やっぱりええやん！きほく



おめでとうございます 廣下菜月さん

紀北町出身の中京大学3年廣下菜月さんが中国成都で行われた「FISU ワールドユニバーシティゲームズ」に出場し競泳女子4×100メートルメドレーリレーで3位に輝きました。



紀北町出身の中京大学3年廣下菜月さん(右から2番目)

出場結果

- 女子4×100メートルメドレーリレー 3位
- 女子50メートルバタフライ 4位
- 女子100メートルバタフライ 4位
- 混合4×100メートルメドレーリレー 4位

